

ムシカマド

生きることを豊かにする、
新しい食卓の文化を創るために。



幸せな
いただきます
が聞きたくて。

かまど

日本古来 竈の歴史



昭和初期から料理屋さんや一般家庭などで使われていた“蒸しかまど”。

木炭などで炊く幻の炊飯器の特徴は、なんとと言っても最高においしい「ごはん」が炊けること。

しかし、ガス釜や電気炊飯器などが普及した昭和30年代に入ると、急激にその姿を見ることはなくなってしまう。そんな蒸しかまどが、昭和30年以降『KAMADO BBQ POT』という

調理道具として改良され、アメリカへ輸出された。この日本の文化が

生み出した繊細な調理器具はバーベキューが盛んなアメリカで注目され、

現在ではバーベキューに欠かせないアイテムとして定着するまでに進化を遂げてきた。

そしてついに、日本が生んだその蒸しかまどが、また日本に帰ってきた。

「ただいま。」



ムシカマドの歴史紹介

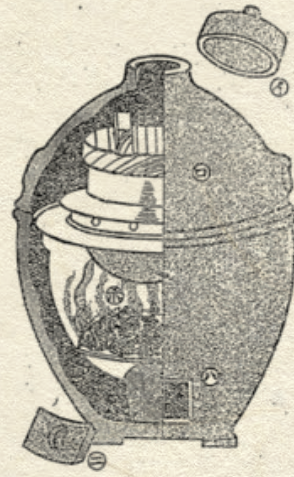
1. 蒸しかまどとは

昭和初期に炊飯に使われていた、卵のような形をした陶器のカマドです。複数のパーツから成り立っており、この中に羽釜を入れて米を炊いていました。



2. 蒸しかまどの誕生と発展

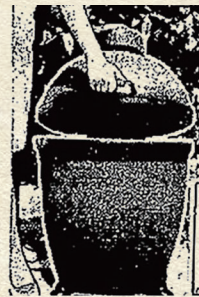
蒸しかまどは大正末期に福島県平町で小鍛冶兼吉によって発明されたと思われ、博覧会で受賞した当時の写真も残されています。火に強い粘土が採れる愛知県三河地方に製造が任せられました。その後、蒸しかまどを販売していた小鍛冶商店は事業を縮小することになり、販売権を極東商会という東京の会社に譲り渡しました。極東商会は、蒸しかまど専門の販売会社として、主に愛知県三河地方の一つ、碧南市に製造を依頼し、東京を中心に蒸しかまどの販売を行いました。最終的には、粘土の質が良い三河地方が平町の蒸しかまど生産を超え、覇権を握るまでに成長しました。



蒸しかまどの歴史紹介
ナレーション解説動画

3. 蒸しかまどの衰退

蒸しかまどは、新聞や書籍でも賞賛されており、その美味しさや、実用的な価値を認められていました。戦前の最盛期を過ぎた後、木炭不足になり、普及が止まりました。1955年に現在の東芝によって炊飯器の販売以降、炊飯器は高度経済成長期の世相に適合し、普及が進むとともに、蒸しかまどはシェアを奪われていきました。



'KAMADO'

In any language it's the greatest in Japanese. Kamado means an oven, cooker, smoker, or stove—then a fireplace. Although there is no comparable word in English you will find that a Kamado can be all these things. In any language, it is the most versatile and effective means of baking, roasting, barbecuing, and smoking all kinds of foods. The unique and decorative Kamado is made by an ancient Japanese earthenware process and is designed to last indefinitely. It has no equal for SIMPLE, CLEAN, SAFE, and INEXPENSIVE and ENJOYABLE outdoor cooking.

ALSO AVAILABLE AT RULLOCKS
STANDARD SIZE
'KAMADO' BARBECUE POT \$40
JUMBO 'KAMADO' BARBECUE POT \$65
Richard B. Johnson
& Associates / Importers
5934 NAPLES PLAZA, LONG BEACH



古民家スタジオ竈庵 ムシカマドギャラリー



ガーデンスタジオ桜 KAMADOQ ショールーム



4. 蒸しかまどの現在

1970年代に米軍基地で蒸しかまどがBBQ用具として人気が出て、アメリカに輸出されました。アメリカではBig Green Eggなど、カマドグリルとして独自の発展を遂げました。1990年代には漫画『将太の寿司』で、美味しい米が炊ける道具として紹介されています。

また、海外へわたったカマドグリルの製造も日本で行われており、KAMADOQというブランドで販売しています。NARUMI 弥生の丘 古民家スタジオ竈庵 ガーデンスタジオ桜では、KAMADOQのショールームや日本全国から寄与されたムシカマドの展示も併設しておりますので、ぜひ一度、日本古来の伝統品を間近でご覧ください。

